

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

News Release

NTT東日本グループ

2025 年 3 月 4 日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

激甚化する災害に備えて、『つなぐ使命』を果たしていきます

～誰もが安心して使える通信サービスを提供するために～

NTT グループは過去の災害経験から、災害対策の基本方針(ネットワークの信頼性向上・重要通信の確保・サービスの早期復旧)に基づき、大規模停電対策・水防対策・伝送路の多ルート化・災害対策基地局/災害対策機器/安否確認サービスの拡充等、様々な防災・災害対策の取り組みを実施しています。

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長 相原 朋子、以下「NTT 東日本 神奈川事業部」)では、平時から以下の取り組みをすすめることで、提供するネットワーク・サービスを『つなぎ続ける』ことに努めています。

1. 広域災害支援

NTT 東日本 神奈川事業部は、大規模な災害に対する広域支援として、台風 10 号に伴う広域災害復旧支援を実施しています。

①支援期間:9 月 4 日～9 月 17 日(移動日含む)

②支援内容:

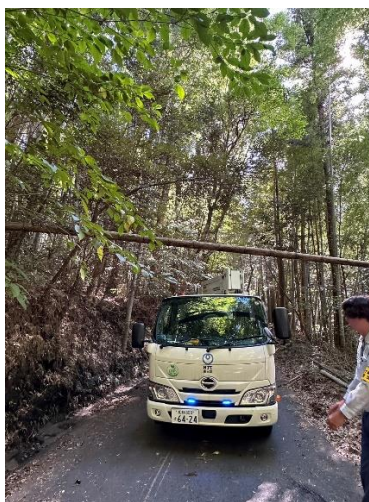
・支援場所:鹿児島県 国分エリア

・派遣人数等:統制班:3 名、故障修理班:10 名、バケット車:5 台

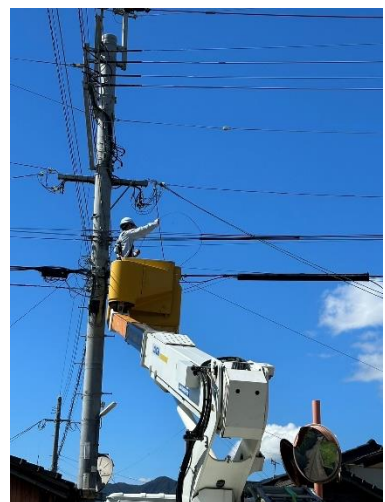
＜被害模様・復旧作業模様＞



クロージャ蓋破損



道路での倒木



高所作業模様①



高所作業模様②



高所作業模様③

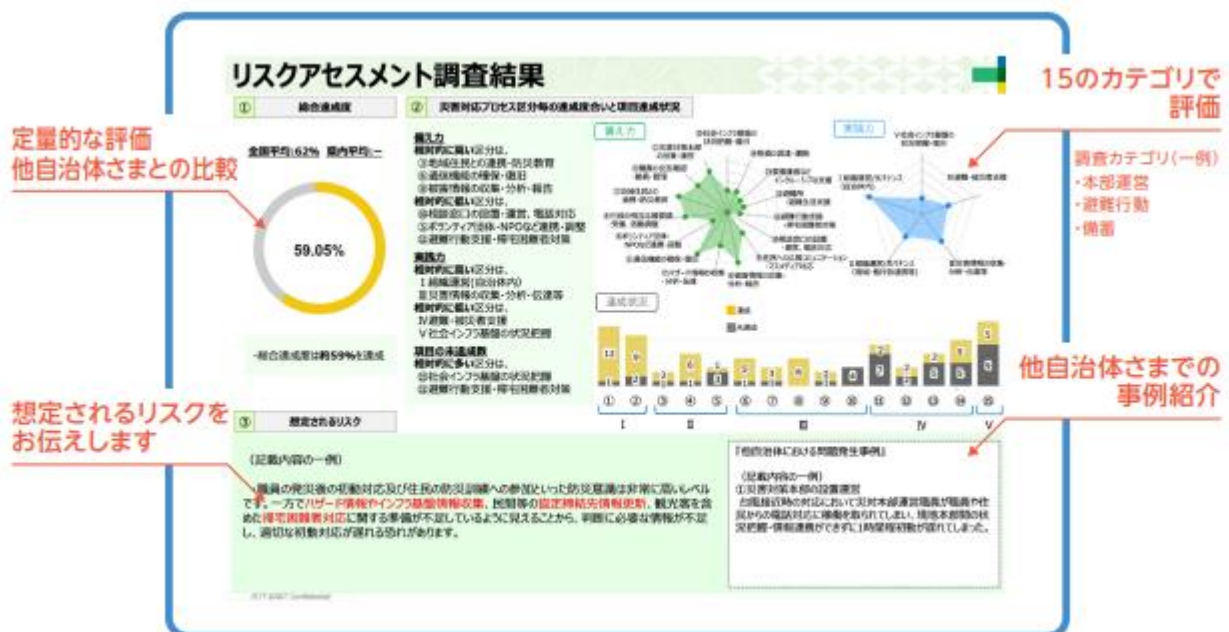
2. 地域防災課題解決に向けた「強靱化共創活動（＝防災コンサルティング）」の実施

NTT 東日本 神奈川事業部は、地域の「防災力可視化」と「情報・データの一元管理」により「地域をファシリテート」することで、防災における地域循環型モデルという新たな価値提供に取り組んでいます。

その一環として、防災力可視化による課題の顕在化から解決策の創出・導入・運用まで一体となった「強靱化共創活動（＝防災コンサルティング）」があります。

はじめに、リスクアセスメント調査により自治体様が持つ防災力を可視化しリスクを分析し、その詳細調査を踏まえてリスク低減策を提案・実行・実装までワンストップで実施します。

実際にいただいた要望に対して、災害対策プロセスに基づく“105 個”のヒアリング項目によりリスク調査を行い、“備え力”と“実践力”の2つの評価軸で自治体の防災力を可視化しています。



3. 災害対応への理解促進活動

NTT 東日本 神奈川事業部では、自治体等からの要望を踏まえて、地域総合防災訓練等に協力しています。2024 年度は県内 33 訓練等において、災害用伝言ダイヤル171体験や実動訓練参加等を実施してきました。

■直近の協力模様



<2/16_横浜市すすき野地区防災フェア 2025>



<3/2_川崎市橘地区自主防火訓練>



<3/2_逗子市防災フェスティバル>

4. 本件に関するお客様からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 広報担当

TEL:045-226-6123

E-mail: kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp